

委員会名	第5回 会員増強・エクステンション委員会					
開催日	2017年3月2日(木) 13:00~14:45					
開催場所	330複合地区ガバナー協議会事務局「会議室」					
記録者	L根岸 務					
出席者	議長	L井出 孝	副議長・幹事	L濱野 雅司		
	委員長	L秋山 詔樹	副委員長	L高麗 伸三	副委員長	L小清水 征次
	副委員長	L加々美富明	副委員長	L秋元 憲一	副委員長	L根岸 務
	委員	L重信 眞一	委員	L井田 歩	委員	L加藤 紹大
	委員	L町田 徳之	委員	L小島 清隆		
次回委員会	2017年 4月 4日(火) 13:30~15:30 場所: 330複合地区ガバナー協議会事務局「会議室」					

【報告及び議事】

1) 議事録の確認

※第5回会員増強・エクステンション委員会 開催の議事録確認 (別紙参照)

2) 各準地区の現況確認

A地区委員長: 現在78名純増となっております。先に行われた会員増強拡大セミナーでは6名の会員申込があり、6名の増員ができました。EXTは、山王ライオンズクラブ3月22日に結成式典開催。現在ミャンマーと日本でライオンズクラブを結成する予定あり。EXTアイデアを6月に作成予定。

B地区委員長: 現状報告として、38名純増となっています。何をするクラブであるか(アイデンティティ重要)1クラブ(クラブ支部)が出来ました。RとZと一緒にエクステンションをすすめております。EXTの手法を知るメンバーが必要。EXTアイデアを6月に作成予定。

C地区委員長: 2月も2377名の会員となり、純増正会員数26名の増員となっております。1月も同様数値でした。会員増強“インパクト”は今後も定期的に進めます。今後退会者を減らす方法を支部クラブと賛助会員の増員にシフトしていく。4月8日に、第63回年次大会開催時に会員増強セミナーを1時間30分を行います。2月112名増員し、退会86名で26名の純増でした。

3) エクステンションについて

A地区: 日本とミャンマーにクラブ結成予定あります。

B地区: EXTへとつなげたい理由で次回委員会でシンポジウムを開催してほしい旨、お話しあり。テーマ: 支部クラブは、会員増強につながるのか? 次回委員会でデータ提出。

C地区: EXTについて、現在24クラブへ例会訪問する予定です。支部クラブに特化して、各クラブ様会長にお願いしていく方針。リテンションは会員増強するにあたり、障壁となってきたるので、対策を講じてほしい。

秋山委員長: 第5回なので、複合年次大会に、シンポジウムの事も考えなければならないので、4月委員会でB地区で取りまとめるよう指示。ABC共通ならば、シンポジウムで支部クラブの紹介を掲げてみてよい。作った事例の発表となる。

井出議長: シンポジウム1~2位出してもらいたい。リテンション対策は、3委員会で議長より、要請してもらい、会員維持の方へ申し送り事項とするお話し。

濱野ガバナー: 会員維持として、支部クラブプログラム紹介し、知らしめたい。会員増強でシンポジウムは、支部クラブテーマでやることはよい。各準地区で残り4か月です。リテンション対策必要なので、ガバナー自身例会訪問する。アクティビティは、少数クラブでも良いものが多々ある。

4) その他

C地区：4月8日年次大会で会員増強セミナーを行います。

おそうじユニット“クリアーズ”とともに、南浦和駅から会場までライオンズクラブはボランティアメンバー会員募集中の旗を掲げ行進する予定。

その他意見集約：①退会防止を防ぐこと重要

②リテンション防止運動などすると良い。リアクティビティを強化すると防止になる。

③クラブから自主的に上がらないとダメ。家族会員は質の問題あり。

④エクステンションに賛同してもらえない

⑤リテンション防止運動をすることが、現実的に会員増強につながっている

⑥古いアクティビティにこだわらず、新しい時代のアクティビティを考える。

◎E X Tをするのは昔から、5年ごとの周年の際に結成する事が従来だった。

次回【第6回会員増強エクステンション委員会】

開催日：平成29年4月4日（火）330 複合地区ガバナー協議会事務局

PM13:30～15:30 開催